

第37回 HAB 研究機構 市民公開シンポジウム

『コロナとどう戦ったのか』

日時：2023年11月18日(土)、13時開会ー17時閉会

座長：猪口 貞樹 先生（東海大学付属病院 前院長）

木内 祐二 先生（昭和大学副学長・医学部教授）

会場：昭和大学上條記念館大ホール

プログラム

- ・ **新型コロナウイルス感染症という禍^{わざわい}から見た日本の課題**
阿南 英明 先生（神奈川県理事・医療危機対策統括官）
- ・ **新型コロナウイルス感染症とどのように戦ったのか
ー製薬会社としての役割ー**
藤本 陽子 先生（ファイザー株式会社、mRNA・抗ウイルス医薬品部門長）
- ・ **ポストコロナのワクチンサイエンスとデザイン**
石井 健 先生（東京大学医科学研究所 教授）



参加費：無料

メールでのお申し込みの際は、件名に「市民公開シンポジウム参加申し込み」、本文に「参加者氏名」、「参加者住所」、「参加人数」をご記入の上、右記のアドレス宛に送信してください ⇒ information@hab.or.jp

◆申し込み期限：2023年10月18日(水)

主催 特定非営利活動法人 HAB 研究機構
共催 昭和大学
後援 日本医師会

＜お問い合わせ・お申し込み先＞

特定非営利活動法人 HAB 研究機構

〒272-8513

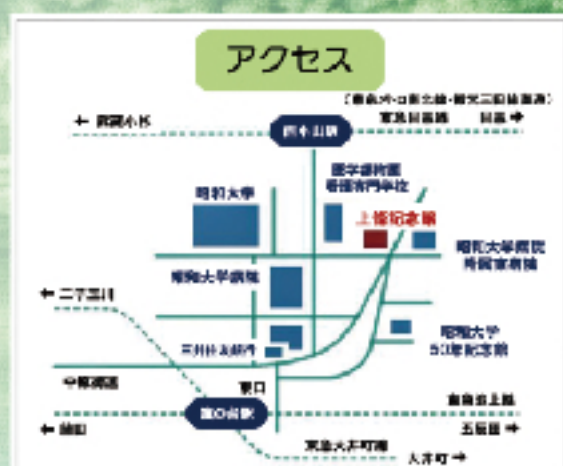
千葉県市川市菅野 5-11-13

市川総合病院角膜センター内

TEL 047-329-3563 FAX 047-329-3565

E-mail information@hab.or.jp

URL <http://www.hab.or.jp>



・旗の台駅（東急池上線 / 大井町線）から徒歩7分
・西小山駅（東急目黒線）から徒歩12分
～お越しの際は公共交通機関をご利用ください～